

質 問 事 項

1 山根 一雄

1. 剰余金処分議決を得ることについて（平成16年度水道事業会計決算認定）
 - (1)任意積立金の処分議決は得られてないが、その理由について（地方公営企業法第32条2項）
 - (2)決算書（地方公営企業法第30条）の書類のひとつ
剰余金処分計算書を求めているが、剰余金計算書(案)として監査委員の決算審査に付しているが、監査委員から速やかに議会の処分議決を得るように、指導助言はあったのか
 - (3)監査委員の決算審査を終えて、決算認定の議決において、必ず処分議決を得るよう監査委員の助言があったのか
2. 償却資産について
 - (1)合法的簿外資産（時価）150万円以上の償却資産について、課税対象になるか
 - (2)大規模償却資産の減価償却の計算方法は定率法か、
 - (3)定率法を計算方法として採用している理由は存じているか
 - (4)毎年、償却資産は減価償却されて標準課税が落ち、固定資産税も減少するが、固定資産の減少は、法人税割額の増加をもたらす。法人税割り額の推移について調べたことがあるか
 - (5)故意の簿外資産があっちこちあるが、調査したことがあるか

2 新垣 重光

1. 中頭病院の送迎バスについて
現在、与勝と読谷に送迎バスを運行させております。石川間も運行できないか。
中頭病院への要請
2. 石川南栄通りの信号機の設置について
最近、南栄通りは車が多くなっております。そこで、信号機設置の要請はできないか
3. 防音工事について
東山本町と赤崎一帯の防音工事の防衛施設局への要請

3 真壁 朝順

1. 具志川中学校のグラウンドのスプリンクラーの設備について
具志川中学校は、やや高台に位置していることもあり、晴天時あるいは風のある日などはグラウンドからの砂埃が周辺住宅にまで吹き上げ、埃がたまり困っていると。専門家によると、そこは風の通り道であると。特にグラウンドを利用している生徒の健康上、また周辺住宅及び住民への迷惑を考慮する必要があると思われる。グラウンドの四隅にスプリンクラーを設備してはどうか。具志川中学校とやや立地条件が似通っている隣市の沖縄東中学校においては、大がかりなスプリンクラーが設営万端である。具志川中学校でも諸々事柄を考慮し、スプリンクラー設置の考えを取り入れてはどうか

4 長浜 正昭

1. 子どもの街宣言について
近年、急激な社会の変化により、子ども達を取りまく環境が大きく変わり、ひと昔とは想像もつかないほどの変わり映えに、地域社会が子ども達にどのように対応していくか大きな課題である。子どもは国の宝・地域の宝である。次代を担う子ども達を学校、家庭、地域が

一体となって、心身ともに健全で伸び伸びと育つ環境を確立し育成することは、人材育成、また将来のうるま市の活力を生む原動力となることはいうまでもありません。旧勝連町では、2004年3月に「きむたか子のまち宣言」し、立て看板や役場前にモニュメント設置し盛大に宣言、除幕式が行われた。今後どのように推進していくのか。またうるま市としての「子どもの街」宣言について、どのように考えているか、お伺いします

2. 心の教育について

物質文明、視聴覚社会の波にのまれて、善悪の判断も希薄化し、子ども達の事件・事故も低年齢化して、多発傾向にあることは憂慮すべき大きな問題となっている。今までの教育のあり方、学力重視で心の教育を怠った原因ではないかと思われる。今後、心の教育が最重要課題だと思われる事項について伺います

- (1) 道徳教育の徹底
- (2) 内観学習の導入

3. 世界遺産勝連城跡観光案内の管理運営について

阿麻和利の居城として知られている勝連城跡が世界遺産に登録されて以来、県内外から年々観光客が増加し脚光を浴びていることは、うるま市のシンボルとして大きな誇りである。市民が待ち望んでおりました勝連城跡観光案内所も完成し、4月よりオープンすることになり、益々観光のメッカとして観光客も増え、観光産業の発展につながるものと期待しております。観光の案内と管理運営についてお伺いします

5 松田 久男

1. 庁舎間の情報イントラ整備とそれを活用した業務改善について

- (1) 庁舎間のイントラネット整備の状況について現在どのような状況か伺います
- (2) 今後の整備予定と最終的な整備後の業務のあり方について、どのように改善されていくか伺います
- (3) コンタクトセンター設置の考えは無いか伺います

2. うるま市の確認申請業務について

新聞で報道された内容について説明願います

3. 認可保育所の設置計画について

人口減少時代に突入した現在において、次世代育成支援行動計画の中の認可保育園設置目標数は適正かどうか伺います

4. 石川野球場のバックネットの補修について

石川野球場のバックネットの柱脚部が腐食して危険な状態のまま使用されていることの改善策について伺います

6 赤嶺 元

1. 旧具志川市で塵芥の未処分となっている第二処分場及び恩納村に預けてある塵芥問題について

- (1) 第二処分場について
所在位置について
今どのような有姿状態となっているのかについて
上流にダム(水源)があると聞くと、水源に影響を与える状況(将来を含む)にないかについて
堆積量及び堆積面積と第二処分場全体面積

堆積に至った経過説明（年度順）

堆積した塵芥の内容説明

堆積塵芥を処分したときの経費はどのくらいになるのか

旧具志川市で処分できなかった理由

塵芥未処分問題について合併法定協議会で審議対象として取り上げてきたのか。又、首長会で審議されてきたのか

今後、堆積している塵芥の処分をどのように行う考えなのか

処分に多大な負担を要する場合はもちろん市民に説明責任を伴うと思いますが、どのような考えであるのか

旧具志川市で処分計画がなされてこなかった理由

土地を取得したい方がいたが、売却することができなかったという風聞があるが、どうなのか。又、処分問題で議会で議論があったのか

水質検査の結果がどうあれ、撤去処分をする必要があると思うが、当局の考えを伺いたい

(2) 恩納村に預けてある塵芥（焼却灰）について

塵芥内容の説明

預けるに至った経過説明（年度順）

旧具志川市及びうるま市と恩納村との覚え書きについて（資料の提出）の説明

旧具志川市での処分計画が（焼却灰として恩納村に預けるまでの間）あったと思いますが、その説明と資料の提出を求めます

処分費用と処分終了期間について

合併法定協議会で処分と負担について協議があったのか。又、住民に説明がなされてきたのかを伺いたい

中部北環境施設組合議会で旧具志川市で処分をしていくとの答弁があったというが、なぜ未処分であったのか、理由を伺いたい

中部北環境施設組合議会で処分状況及び予算内容説明について（負担金）

2. 施政方針の企業誘致について

(1) うるま市として優良企業とはどのような企業であるのか

(2) うるま市に納税する企業で貢献度ある上位5社の企業名と納税額（H17年度）の説明

(3) 大庭たばこは優良企業として位置付けできる企業であるのか

(4) 大庭たばこの平成18年度の税額の予定（平成17年度実績によることを踏まえた予定数）

(5) 大庭たばこがうるま市に立地したことうるま市の税（関連して歳入となるのを含め）としての総額についていくらぐらいか

(6) 平成17年度分で大庭たばこの立地したことうるま市の自主財源として貢献できた額はいくらの見込みになるのか

(7) 平成17年度6月議会で議員の質問で費用対効果の問いに10年間でしかペイをしないとの答弁があったがその説明を伺いたい

3. 公設施設の維持管理費について

うるま市の公設建物で賃貸（住宅用地を除く）している施設の維持管理費の平成18年度の歳出見込みの低い順で施設名と額を示してください（歳出財源の少ない順0を含め）

7 奥原 實

1. 産廃施設について

(1) 倉敷環境が美原区に計画している溶融炉は公告縦覧を終えた後、一連の行政手続きはどうかになっているか

(2) アースクリーン21が当市州崎に計画している廃プラスチック他（医療ゴミ）等のリサイクル

ル工場はどうなっているか

(3)既存及び新規参入の公害事業をチェックする公害対策審議会又は環境(官能)調査モニター
の設置はどうなっているか

2. 陸自射撃場について

旧東恩納弾薬庫地区に建設が計画されている陸自の射撃場問題の経緯と当市はどう対応する
か

8 伊波 栄信

1. 環境整備について

嘉手納基地からの航空機騒音による生活環境の整備について以下伺う

- (1)飛行ルートにおいて、航空機騒音によるテレビ電波障害により、その地域では正常なテレビ受信ができません。よって、これまでの要請経過を伺う。また、電波障害解消に向け市当局は積極的に取り組んでいただきたい。
- (2)小中学校、公立、法人保育園には防音工事が適用されますが、認可外保育園は防音工事が該当しません。よって、防音工事が該当する地域にある認可外保育園にも防音工事が出来るよう防衛施設局、関係当局等への要請で実現させていただきたい。

2. 教育行政について

- (1)今年度、小中学校の達成度テストから、旧市町別、男女別にその結果、(点数で)について伺います
- (2)達成度テストの結果から、その結果をどのように分析し、今後どのように取り組まれるのか伺う
- (3)児童、生徒の中で宿題の解答に計算機や電子辞書などを使う、とよく聞こえます。学校ではその使用を認めているのですか。又、その実態があることを把握していますか伺います

3. 伊波近隣公園について

- (1)平成17年度計画予算が繰り越しになった主な要因は何か伺います
- (2)平成17年度に計画されていた用地買収の予算は、全体計画の何パーセントに当たりますか
- (3)当初計画では平成17年、18年度において用地買収の計画でありましたが、この1年間で用地買収、物件補償の計画は可能ですか
- (4)平成17年度の予算繰り越しにより、当初完成年度への影響はないか伺います

4. 市「広報うるま」について

- (1)現在の配布先、発行部数を伺います
- (2)本市出身、海外移住者県人会へ「広報うるま」を発行配布されていますか。発送されましたら何カ国ですか

5. 公用車について

- (1)間もなく合併1年を迎えます。しかし、時折旧市町村名の入った公用車が見られます。また、それを見かけた市民からは皮肉の声も上がります。速やかに一斉点検し、書き替えやステッカーを貼るなり対処方を求めます

6. 土地利用計画について

- (1)美原土地改良協同施工区の農地変更の進捗状況について

9 石川 尚光

1．障害者自立支援法について

- (1)2003年度スタートした支援費制度とのちがい
- (2)自立支援法の定率負担、食費・光熱費負担、医療費負担について
- (3)日中活動の就労移行支援と就労継続支援の事業内容
- (4)地域生活支援事業の適切な質と量の確保について
- (5)地域活動支援センターについて

2．介護保険

- (1)旧2市2町の要介護(支援)認定者数
- (2)同2市2町の居宅・施設サービス受給者数
- (3)第一号保険料改定の算定根拠を問う

3．地域密着型サービス事業について

- (1)小規模・多機能型サービス、地域夜間対応型サービス、地域見守り型サービス、小規模居住系サービス、認知症対応型グループホーム等の創設はどうなっているか

4．うるま市例規について

- 旧2市2町の条例、要綱、規程の数、それが全て新市に受け継がれているか
(例)石川市生活関連道路等整備基準に関する規程、重度身体障害者居宅整備費支給要綱はどうなっているか

5．飼い犬条例

平成17年10月うるま市での野犬掃とうはどのような方法で行ったのか伺います

6．出産育児一時金

- (1)平成17年うるま市の出生届の数と出産育児一時金支給申請者の数
- (2)申請書様式第3号(第17条関係)の出生児の氏名の欄は、削除すべきではないか

10 永玉榮 靖

1．県道37号線の屋慶名大通り拡張計画について

- (1)県道37号線の件では、以前屋慶名区長、区審議委員会議長から旧与那城町に要請があり、歴代の町長から県の方へ要請し、我々ゆうな会の議員も県の方に要請活動を行ってまいりました。屋慶名大通りは、与那城小学校の児童生徒の通学路になっており、この道幅では安全面に欠け危険である。交通安全の見地からも早急に取り組む必要性があると考えますが、その件について、市では県の方に要請をなされたことがありますか。又、県の方での取り組み状況についてどうなっているかお伺いします。

2．環境美化について

- (1)各地域では草木が生い茂り、又、不法投棄等で環境が損なわれている場所が各地にあると思うが、うるま市の方では、このような状態の場所については、対策を講ずる考えはないか。与那城屋慶名の場合は、屋慶名河川の平田橋より上流の河川沿いのギンネムの高さが3メートルもあり見通しがきかない(伐採が必要)。藪地島の方では、不法投棄があり市民が個人的に片づけてもきりが無いとの声があります。

3．指名参加について

- (1)うるま市の建設工事、請負業者指名参加は現在何業者ありますか

(本社 件、市外業者 件)

- (2)市に本社がある建設工事請負業者で、うるま市民をどの程度雇用しているか。一企業で何名程度職員数かかえているのか。
- (3)市外業者はうるま市民をどの程度雇用しているか。
- (4)うるま市に本社がある業者と市外業者とではうるま市に入る税額について(区別して比較)
- (5)代表者がうるま市民であるならば、地元業者として本社取扱いしてもよいのではないか。うるま市民の利益と市民の雇用促進のためには。

11 兼城 賢一

1. 障害者自立支援法について
 - (1)障害を抱える市民へ与える影響について
 - (2)本市としての対応について
2. 2010年全国高校総合体育大会について
 - (1)本市の競技会場の整備充実について
 - (2)生徒(選手)の指導強化について
 - (3)宿泊を含めた受け入れ態勢について
3. 児童虐待について
 - (1)未然防止、早期発見策について
 - (2)本市の児童虐待の状況

12 又吉 賢光

1. 米軍再編の政府強行策について
日本政府の強政策に市民は市長の考え方を知りたい
 - (1)当初案以外は県外という知事の考え方について
 - (2)島袋名護市長の現時点で調整案の提示について
 - (3)県議会議長の言う総決起大会をどう捉えているか
 - (4)下地幹郎衆議員の対案に対する考え方を聞かせて下さい
 - (5)「沖案以外は県外」と「原案の修正」どちらを支持しますか
2. 2010年高校総体の取り組みについて
施設整備、選手強化、受け入れ態勢等の考えについて
 - (1)サッカーと相撲競技会場の決定の経緯を示して下さい
 - (2)会場の予定と施設整備の計画を示して下さい
 - (3)選手強化策の考え方について
 - (4)選手、大会関係者及び応援団、家族の受け入れ態勢は
 - (5)地域の協力準備室等の設置計画等について
3. 行財政改革について
10年間の内今年の行政改革策を示して下さい
 - (1)職員数の削減数について
 - (2)報酬、給与等の削減計画について
 - (3)行政改革委員会の提言の内容があれば示して下さい
 - (4)今後の指定管理者を置く予定の施設を示して下さい
 - (5)組織の見直し計画を示して下さい
4. 児童福祉について

福祉部と教育委員会の事務分掌区分について

- (1)文部科学省、厚生労働省の幼保一元化施設策をどう考えるか示して下さい
- (2)双方は児童の環境枠組みを明確にする考えがないか伺います
- (3)本市の児童数と幼稚園、保育所等の施設の数をごどう考えますか
- (4)12月議会以降の学校の統廃合について示して下さい
- (5)児童の育成を福祉と教育が分業していると思う。統一の考えは

5. 建設行政について

計画、設計、工事、引渡しまでの一連の作業を示して下さい

- (1)計画策定における目的等条件設定や概算等の業務について
- (2)単価設定、設計審査、予定価格最低制限価額の設定等基本的考え方について
- (3)工事発注の業者選定基準等の基本的考え方について
- (4)設計、完了等の一連業務の検査の技術管理体制について
- (5)設計のプロポーザルと建設物のリースバックの採用について

13 比嘉 敦子

1. 第6回「あやはし海中ロードレース」大会について

「磯のかおりを楽しみながら海中道路を走ろう」を合い言葉に、県内外からランナーを迎え、いよいよ4月2日に開催されますコース周囲が海に囲まれ潮風と美しい景色が魅力的で人気の高いコースとなっております。そこでお伺いします。

- (1)参加申込人数
- (2)取り組み状況
- (3)市民に対する広報活動はどのように行っているか
資料提出(大会組織図)

2. オスメイト対応トイレの設置について

高齢者や身障者を含む「すべての市民が積極的に社会参加のできるまちづくりを推進してまいります」と施政方針で述べています。人工肛門患者は人知れぬ苦労があり、外出も二の足を踏むことが多いと聞いています。そこで、これから建設予定の総合福祉センターに「オスメイト対応トイレ」の設置を考えてもらいたい。併せて、市民芸術劇場や本庁一階の身障者対応のトイレを一部改修して「オスメイト対応トイレ」にできないものか。お聞かせ下さい。

3. 電波障害について

米軍基地や自衛隊基地から飛来するヘリコプター等により、電波障害が激しく家庭において正常なテレビ受信ができない地域が多くあります。これらの電波障害は「防衛施設周辺的生活環境の整備等による法律」に基づいて、政府の責任で解消することになります。市長の考えをお聞かせ下さい

4. 与那城陸上競技場の照明灯について

与那城陸上競技場は、ウォーキングやサッカーの試合や練習等、多くの皆さんによく利用されていますが、照明灯が設置されていなく十分な活用ができないと市民の声がありました。2010年には沖縄で全国高校総合体育大会が行われます。本市は相撲とサッカー競技が決定されています。与那城陸上競技場は、サッカーの競技場、又は、練習場としても最適だと思います。ぜひ照明灯を設置し、多くの皆さんに喜んで利用してほしいと思いますが、どうでしょうか。

5. 「うるま市非核平和都市宣言」の碑の建立について

平成17年9月定例議会において「うるま市非核平和都市宣言」を市長と議員で共同提案し、

全会一致で可決となりました。うるま市が誕生して、まもなく1年になります。平和行政を内外にアピールし、後世に伝えていくためにも早めに碑の建立を計画すべきだと思います。市長のご見解を賜ります

6. 男女共同参画社会について

1999年6月「男女共同参画社会基本法」が施行され、2000年12月には男女共同参画基本計画が閣議で決定されました。国は2020年までに指導的地位に女性がしめる割合を少なくとも30%になるように推進しています。又、我が国で婦人参政権が認められ、初の女性代議士が誕生したのは1946年です。戦後初の総選挙が行われ、39人の女性が当選しました。その女性議員にマッカーサー連合軍最高司令官は「日本の女性は今まで自分の家のためにすべてを捧げ尽くしていた。今後は、その優れた能力を自分の住む社会や世界平和のために捧げるように、目を広く開いてほしい」と語ったそうです。そこでお聞かせ下さい

- (1)男女共同参画懇話会委員人数と構成メンバー
- (2)市の基本的な考え方
- (3)具体的な施策
- (4)うるま市女性職員登用状況と各種委員会男女別構成表(資料提出)
- (5)役所女性職員による「まちづくりの集い」等開催してはどうか

7. ファミリーサポート事業について

少子高齢化の時代、安心して産み育てられる地域づくりは子育て支援の充実が最も優先されなければなりません。うるま市においても昨年9月ファミリーサポート事業がスタートし期待をしているところです。そこでお伺いします

- (1)事業の進捗状況
- (2)保育サポーター養成講座を受講した人数(地域別に)
- (3)市民ですでにファミリーサポートセンターを利用している人はいるか(人数も)
- (4)臨時職員1人で充分か
- (5)開所予定はいつか

8. うるま市総合計画策定事業について

うるま市も合併して、まもなく1年を迎えます。合併に際して、策定した「新市建設計画」とともに、新しい市政を運営していく上で、市の基本的な方針となる「うるま市総合計画の策定は、大切な事業であります。多くの市民の声を反映し、これからのうるま市への希望と期待に応えていくためにも、すばらしい総合計画を策定しなければなりません。そこでお伺いします

- (1)審議会委員の人数
- (2)審議会委員の選定基準
- (3)策定事業基本方針について
- (4)策定手順について
- (5)アンケート調査の結果から、問15、問17、問21、問40
- (6)うるま広報の活用について

14 石川 眞永

1. 農政問題について

農林水産省の品目横断的政策に本市はどう対応するか伺う

2. 公園について

屋外運動場としてドームの取り付け工事が行われる多目的イベント広場は、駐車場が必要とされるがその計画を伺う

3. 道の駅について

高速道路インター、国道、県道の交差地にある石川地区に道の駅を設置し、地域振興を図る計画はあるか伺う

15 仲本 辰雄

1. 施政方針について

施政方針P13に「学校適正化配置」を調査・検討するとありますが、次の点について伺います。

- (1)学校適正化配置とは何なのか
- (2)専任職員がいるのか
- (3)どのような事を調査・検討するのか

2. 行財政改革について

市が所有する施設や建物を一元的に管理する「ファシリティマネジメント」に対する見解と現状の管理体制

3. 観光振興について

勝連城跡駐車場内に休憩施設が建築中であるが、その施設の活用について伺う。

- (1)勝連城跡に訪れた観光客数
- (2)うるま市の観光名所を掲示する計画があるか
- (3)観光案内人との連携はどのようになっているか

4. 住民票等交付申請書等について

申請書のあて先が、うるま市長殿と「殿」が表記されていることへのご所見を伺う。

5. ハブ対策について

市立学校施設内でのハブ咬症事件がなかったか

6. コミュニティバスについて

バス停を津堅島にも作って欲しいが、それに対するご所見を伺う

16 荻堂 盛仁

1. 高額医療費の還付方法について

- (1)高額医療費のしくみを聞かせて下さい。
- (2)高額医療費の還付はいくらからか
- (3)平成17年度の還付を受けた人数と総額
- (4)還付の最高額と最低額（今まで受けた人の実績で）
- (5)500円未満の還付を受けた人数と総額
- (6)受け取りに来ない人がいるか
- (7)受け取りに来なかった場合の処理は
- (8)支払いの方法は

2. 産業振興について

- (1)本市で産業振興策としてやってきた主な事業と実績
- (2)本市の産業として確立したと思われる品は
- (3)産業振興策として地産地消がさげばれてきたが、本市で流通経路が確保された作物はあるか、またその主な消費先は
- (4)地産地消の利点と問題点は

(5) 農漁業の新技术の確立や商品等の開発をコンテスト形式で審査し、実現可能なアイデアに支援費を補助する事業は出来ないか

17 比嘉 信政

1. 勝連城跡を中心とした観光コース設定計画について
琉球王国のグスク及び関連遺産群として、勝連城跡が世界の文化遺産に登録されてから県内外から多くの観光客が増えてきております。勝連城跡は本市のシンボルとして県内外に広くアピールするとともに、文化の香り高いまちづくりと、観光振興及び観光産業を推進していかなければならないと思います。本市にはエイサー、闘牛、豊かな自然・歴史・質の高い多様な伝統民族芸能など数多くあります。また、国・県指定の遺跡群もあり、世界遺産の勝連城跡を中心とした本市、観光コースを設定し、他関係機関と連携を密にして、観光産業の推進に努めていく必要があると思いますが市当局の御意見をお伺い致します。
2. うるま市勝連総合グラウンド擁壁補修工事について
沖縄県が本土復帰に伴い、復帰記念事業として、勝連総合グラウンド設置工事が完成し、これまで市民の健康増進、並びにスポーツに振興の普及発展に寄与してまいっております。グラウンド内は安心してスポーツができる場でなければなりません、グラウンド内の南側擁壁ブロック壁にヒビ割れがあり、また擁壁上面は車道等になっております。道路の陥没が進んでいるようにみうけられますので、早急な対応が必要と思いますが、本市のご見解をお伺いします。
3. 河川工事に伴う私有地の潰れ地補償について
洪水によって浸食された河川工事に伴い、地権者への確認が不十分で河川工事が着工され、平安名区の字内間上川田の私有地(489番地、490番地、510-1番地、510-2番地)の4筆の一部が潰れ地となっているが、地権者への連絡や補償がいまだにされていないとの相談がありますが、本市としての今後の対応についてのご見解をお伺い致します。

18 照屋 妙子

1. うるま市コミュニティバス運行について
 - (1) 運行開始時期について
 - (2) 運行回数と時間帯について
 - (3) バス停の設置箇所やルート等の案内について
 - (4) コミュニティバス8台の外装(例えばうるま市のマーク入りや絵柄と名称の記載)について
 - (5) 運賃表の提示と市民への周知徹底について
2. 児童生徒の防犯対策、特に新1年生や低学年生達の登下校時の通学路の注意事項等をイラストマップを作成し、児童と共に学習実施とスクールガードの配置について
3. 資源を大切に「もったいない」運動の推進
ノーベル平和賞受賞者のワンガリ・マータイさんを迎えて(うるま市環境フォーラム)の開催と「うるま市民ぐるみの節電運動」の実施について
4. 広域ごみ施設の余熱を活用し、市民の健康増進のため、オールシーズン利用できる屋内温水プール「恩・与・具・石・勝」(仮称)の建設について
5. 21世紀のまちづくり、市内目抜き通りなどの歩道沿いのブロック塀を花垣根(例えばハイビスカス通り、ブーゲンビリアやジャスミン通り)等、他所にない観光名所づくりについて

6. 本市公共施設の再利用計画について

7. バイオマス構想について

19 吉田 トメ子

1. 児童手当拡充について

- (1) 支給率は何%か
- (2) 支給対象児童数は何名か伺います

2. 幼稚園の預かり保育について

- (1) 本市の障害児は何名か
- (2) 幼稚園に入園している障害児は何名か（重度、軽度）
- (3) 預かり保育に入所している障害児は何名か
- (4) 他市町村で障害児預かり保育を実施している所はあるか伺います

3. 中小企業育児休業制度について

- (1) 育児休業制度を取り入れている企業は何社か
- (2) 入札参加資格審査申請書の中に育児休業を入れて指名基準にしてはどうか伺います

4. 食育の推進について

- (1) 肥満児童は何名ですか
- (2) 本市の食育の推進をどのように考えているか伺います。

20 西野 一男

1. 金武湾港屋慶名地区平敷屋漁港沖の消波施設の設置について

本地区は、県内モズク生産の45%を占める優秀な水産業振興地区として脚光を浴びているところである。又、津堅島住民の足として定期航路が運行し、夏場は県内・県外からの観光客が多く、中部地区唯一の離島を抱えた漁港施設であるが、沖合には浅瀬があり、荒天時には沖からの波が増幅され、高波となり航路へ押し寄せて大変危険な状況で、漁民また海運業者からの早急な沖合消波ブロック設置が望まれているが、その対応についてお答えいただきたい。

- (1) 当事者からの設置要請はあったか
- (2) あったとすればどのような要請だったか
- (3) 要請に対してどのように対処したか
- (4) 西銘大臣政務官の視察時の要請に対し、担当行政はどのような対処をしたか
- (5) 今後、県事業としての計画はあるか
- (6) あれば、時期的には何時になるか

2. 勝連潮辺名線（路線番号6）の整備について

当路線については、旧勝連町の団体営農道整備事業として昭和53年度から昭和55年度で整備を実施し、農道としての重要性がありますが、最近、周辺環境の変化に伴い、交通量の増加によりアスファルトの亀裂・路盤の沈下が激しく農地保全の観点からも万全な路線として抜本的な整備が必要であるが、現状は、改修工事の対策で追われており、長期的にも財政の負担が懸念されます。当路線は、県の地すべり地域指定区域として指定されおりましたが、今後の対応として次の事項についてお答えいただきたい。

- (1) 改修工事が起こるごとにどの財源で対応しているか
- (2) 当路線について県の対処はどのようになっているか
- (3) 路線全般の本格的現状調査が必要ではないか

(4)今後、維持補修事業を県に移管することはできないか

21 山城 喜明

1. 環境対策について

- (1)沖縄市、宜野湾市、北谷町でつくる倉浜衛生施設組合の新焼却炉に対する、うるま市のこれまでの関わりと取り組みについてお伺いします
- (2)新焼却炉の建設に対して、うるま市の今後の対応についてお伺いします

2. 石川楚南地区の軍用地返還跡地等利用について

- (1)石川楚南地区の軍用地返還跡地等利用の進捗状況についてお伺いします
- (2)跡地利用計画に対して、地権者の意見、要望についてお伺いします
- (3)跡地利用計画について、今後の取り組みについてお伺いします

22 伊盛 サチ子

1. 福祉行政について

障害者自立支援法が4月1日から実施されます。身体、知的、精神の三障害に対する福祉サービスの提供の一元化など、関係者の声を反映した部分もあります。しかし、利用料は利用したサービスに応じて負担するという応益負担へと転換したことで負担は重くなっています。

そこで次の事についてお伺い致します。

- (1)福祉サービスの利用料の独自の負担軽減策について
- (2)実態にあった障害認定、支給決定はどの様におこなわれるのか、利用手続き等は
- (3)地域でのサービスの必要量を見込んだ障害者福祉計画策定、基盤整備計画について

2. 保育行政について

うるま市実施計画において、児童館建設、保育所整備事業（南風原）が位置づけられています。

- (1)児童館建設の具体的計画（学童クラブ、放課後児童健全育成含む）について
- (2)保育所整備事業は、旧勝連からの引き継ぎ事業によるものと考えます。

当初計画の変更について

関係者に対しての説明会は

保育所整備（南風原）の具体的実施計画について

うるま市における保育所統廃合についての状況は

3. 雇用対策について

障害者が就業を通じて生活の自立を図る対策が求められていると考えますが、ハローワークによる障害者の相談、支援の充実・強化はどの様になっているのか。又、本市における企業への雇用状況は

4. 健康福祉について

国民健康保険法第44条では、特別の理由で窓口での一部負担を支払うことが困難であると認められる者に対して、一部負担の減免、免除などを行うことができるとうたわれています。現状と実施要綱の策定について

5. 学校整備について

公立小中学校に校舎や体育館の耐震化を促進するため、整備計画の作成を市町村に求めることを決めております。本市における耐震促進計画についてお伺いします。

23 栄門 正

1. 世界遺産（勝連城跡）の有効活用について

(1) 勝連城跡の復元と環境整備について

計画の有無と見通しについて、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」県条例設置による考古文献、建築、整備の専門家を統合し、十分な組織と予算を持つ「グスク研究所」が必要と多くの関係者が指摘するところであるが、地域自治体としては、13世紀以降の各地按司がグスクを築きはじめた時代、三山時代から琉球王国統一と日本本土、中国、東南アジア諸国との交易により、琉球が特色を持つ歴史の生証人の遺跡の研究顕彰を一般来観者が理解しやすいような整備が必要と思われる。そこでお伺いします。

伝説（仮説）によると勝連城跡内に鍛冶所（かじ屋）があったといわれておりますが、その調査研究と復元、四の郭の発掘調査による資料収集等について

勝連城跡正門（南風原御門）と西原後門の調査研究確認後の復元について

勝連城跡より海側に通ずる道の調査研究確認と保存について（伝説、古い史書に基づく）遺産を適切に保存管理するため、高度な文化保存管理技術を持つ専門技術者が必要と思われる。専門技術者の技術や能力向上のため奈良国立文化財研究所が実施する研修等へ参加を推進したらと思うが

(2) 世界遺産勝連城跡休憩所の管理運営について

管理運営費の捻出の観点から一部民活を活用した事業運営について

24 山城 哲

1. 国民保護計画について

経緯

(1) 国民保護指針の概要は

(2) 国民保護モデルの概要は

(3) 沖縄県国民保護計画案の概要は

今後の対応

(4) 本市における国民保護計画の作成スケジュールは

2. 米軍嘉手納弾薬庫内の旧東恩納弾薬庫への陸上自衛隊小銃射撃場の建設について

(1) 経緯は

(2) 建設概要は

(3) 今後の対応は

3. 沖縄県と民間企業による産業廃棄物管理型最終処分場の建設について

(1) 経緯及び概要は

(2) 建設地選定基準は

(3) 本市における立地候補地及び回避すべき地域は

(4) 今後の選定スケジュールは

(5) 本市における対応は

4. 国土交通省の建築確認の審査状況サンプル調査について

(1) 経緯及び結果は

(2) 本市における対応は

5. 食品残さ飼料化推進について

(1) 沖縄県地域食品残さ飼料化推進協議会の構成及び設立趣旨は

(2) 本市における取り組み状況は

(3) 今後の対応は

25 金城 勝正

1. 里道整備について（字具志川187番地から185番地までの間）
2. 字具志川地内県道8号線道路改良工事及び具志川食糧前交差点改良工事に関連する事項について
3. 排水接続工事に関連する事項について
4. サンライズぐしかわ構想・財団法人おきなわ健康長寿研究開発センターに関連する事項について

26 徳田 誠吉

1. 集落地域整備事業（高江洲地区）について
工事内容が集落道5本の路線他5事業あるが、それぞれの進捗状況、今後の計画について説明してください
2. 道路行政について
高江洲184番地に接する県道16号線の歩道設置についての市の取り組みについて
3. 環境行政について
市内州崎の工業団地への産廃処理施設の建設について、市の対応を伺います
4. 市道復旧工事に係る訴訟について
平成14年9月の大雨による市道6056号線の復旧工事に係る訴訟の経緯と現状についてご案内ください

27 石川 善一

1. 施政方針
 - (1)P.1 三位一体の道筋が不透明の説明
 - (2)本市の行財政の環境、依然として厳しいとあるが具体的説明
 - (3)P.3コミュニティバス運行計画を提示
 - (4)P.4楚南地区軍用地返還跡地利用計画の現状を説明してください
 - (5)P.6特産物ブランド品目と作付状況
 - (6)P.7家畜排せつ物の管理状況、今後の対応
 - (7)企業誘致で目玉商品がありますか
 - (8)P.8職員管理、職員の資質向上や能力開発、公務能率を図る方法を示してください
 - (9)P.17パートナーショップ対応の方法について（行政報告、各地域の相談日設定）
2. 財源確保
 - (1)ゴルフ利用税の減収は自主財源の確保に大きく後退します。その認識をを伺います
 - (2)ロイヤル、東山、具志川ゴルフ場の平成17年利用客と税収状況を示してください
3. 財産管理
 - (1)嘉手納弾薬庫地域にある市有地面積（旧具志川、旧石川）
 - (2)ゴルフ場に使用される面積（旧具志川、旧石川）
なお開放される面積（旧具志川、旧石川）

- (3)旧石川地内で(軍用地)廃藩置県が交付され、沖縄の世代になっています。首里、那覇から各地域から土地を求めて同地域に入居しています(開墾者)。戦前、美里村から開墾を許可され同地に本籍を定め、去る大戦まで生活をしています。終戦と同時に同地域は軍用地に接收されています。石川市に楚南部落(城前小学校、西側)の誕生です
- (4)開墾者の方々に不利益を受けている者が居住権を訴えています。その権利を取得された者との差があります。そこで開墾者と開墾者の認識についてお尋ねします
- (5)4名の方が旧石川市の権利復興を訴えています。総務委員会、本会議でも全会一致で権利取得を検討する旨、行政に送付してあります(総務委員会では、当事者と証人(3人)から事情を聞き理解しています)
- (6)4名それぞれ戸籍謄本を添付していますので、資料は行政当局にあると思いますが、確認されていますか
- (7)入会権についても旧石川市議会で議論してきたが、時の執行者はNOでした。旧具志川市では山守の方にそれなりの財産を与えたと聞きます。苦勞してきた人への心配りに感銘を受けています。これらのことからして、旧石川市であったことについて再度検討する考え方について
- (8)戦後処理がなされていない地域は旧石川地域かと思います。うるま市誕生で、それらを解決することで、さらなる発展につなげると確信いたします

4. 環境について

- (1)中部北環の故障はないとの部長発言がありましたが、現実について詳しく説明してください
- (2)旧具志川工場から恩納村へ預けてある焼却残渣の量と中部北環へ持ち込まれる残渣日量、さらに業者への委託料年間分。後何年の計画でなされ、その総額について
- (3)電波障害対策について、今回までの調査がありましたら、まずお聞かせ下さい
- (4)石川東恩納地域(東恩納土地区画整理事業地内)にドコモの中継鉄塔が建っています。土地区画整理地域ですが、行政はどのように対応したか。また地域への説明もないままに完成しようとしている。規制の手続きも行政ではできないとの話しでした。市民の利益を守るのが行政かと思います。その見解について
- (5)嘉手納基地からの騒音被害について、うるま市が今回まで取ってきた対応、対策また関係機関への要請、要望等についてお尋ねします

28 當間 秋子

- 1. 米軍再編新しい問題と新基地建設計画について市長の所見を求めます
- 2. 沖縄県社会保障協議会からの申し入れについて
- 3. 自衛隊の公共施設の使用について
- 4. 政府予算と市民生活実態について
- 5. 施政方針(平成18年度)から
 - (1)地域審議会の設置について
 - (2)児童虐待防止策について
 - (3)乳幼児医療費無料化助成について
 - (4)少人数学級について
 - (5)マリンスポーツ団体育成について

29 久保田 優

1. 行政改革について

- (1) 取り組む時期と課題
- (2) 組織再編

2. 車両管理について

- (1) 現況と一括管理体制の確立
公用車台数 市内給油所の数 市内整備工場の数

3. 農振地域の見直しについて

進捗状況と課題

30 伊波 隆

1. 施政方針について

サンライズぐしかわ構想について

- (1) 補助金が施設運営費に充てられないか、市民のための健康関連に有効支出されているか。
- (2) 市民の健康と長寿にどのような効果をもたらしているか。また、同構想が市民にあまり知られてない状況をどう受け止めているか。
- (3) どのような健康食品が開発され、商品として市販されているか。その評価、売り上げはどうか。併せてどのような粗材、原料による何に有効、効果をもたらす目標をもって健康食品が研究、開発されているか。

2. うるま市行政改革推進委員について

- (1) 選考方法、基準について
- (2) 旧四市町の行革委員が何人含むか。
- (3) 委員はうるま市において、行政に特に詳しく経験豊富の方々であるか。
- (4) どのような資料をもとに審議されるか。

3. 役所職員の削減計画について

- (1) 18年度の退職者人数と新規採用人数について
- (2) 現在の本庁、分庁別の職員数について
- (3) 職員の削減穴埋めとして、臨時職員、役所退職者雇用などで対応した場合の実質削減人数について、併せて、正職員とその他職員との比率について
- (4) 削減効果による人件費負担軽減の目標額について

4. 公用車の管理運用について

本庁舎、分庁舎において一括管理し、各部、各課専用車を必要最小限にとどめ、空車両を総合使用方式に改め、公用車の減少を図り、財政軽減を考えるべきと思いますが、見解を伺う。

5. 議会解散リコール請求について

- (1) リコールが成立し、住民投票が実施され、その結果、議会解散を前提とした場合の財政削減額について（57人分の削減額、交付金、住民投票費用などの総合的計算額）
- (2) 請求署名簿の内訳について12月議会同様の内容について伺います。
- (3) 市民の会の立看が本市の公有物に乱立されていること、及び署名活動が庁舎内で行われたことは容認されるか。

31 名波 博

1．指定管理者制度について

- (1)指定管理者制度の目的は、運用についての基本的な考え方を示して下さい
- (2)指定管理者の導入はうるま市が設置しているすべての施設なのか
- (3)導入の判断基準はどのようにするのか、具体的に示して下さい
- (4)指定管理者の募集範囲は、全県的にするのか、うるま市に限定するのか
- (5)募集はいつになるのか、周知方法はどのようにするのか
- (6)募集は個人でも出来るのか、法人に限定するのか
- (7)指定管理者の選定方法はどのように行うのか
- (8)指定管理者の委託期間と今後の評価方法はどのようにされるのか
- (9)指定管理料の基準と損害賠償の基準は、具体的にどう考えているか
- (10)指定管理者制度の導入に向けて、仕事の流れなどを図に示して提出願います

32 徳田 政信

1．農振見直しについて

- (1)これまでの見直し作業の進捗状況について
- (2)地域説明会回数及び意見の状況
- (3)今後のスケジュールについて
- (4)見直し後、残された農地の、今後の農業政策について

2．旧与那城平安座町道80号線に関する件について

- (1)昭和61年事業ですが、計画から用地取得工事完了までの一連の経過説明
- (2)用地取得のための売買契約年月日及びその金額
- (3)土地取得代金は、第3者の代理人に支払い済みとなっていますが事実ですか
- (4)代理人を定める委任状の信憑性について
- (5)地権者から文書にて6回も請求されて未だに支払っていないその理由
- (6)新市になっても行政課題は継続されると思っていますが
- (7)うるま市は、一日も早く事実を確認し、土地代金を地権者に支払うべきと考えますが

33 奥田 修

1．うるま市第一次総合計画について

- (1)策定の主旨とこれまでの経緯並びに今後の行動計画について
- (2)新市建設計画中の分野別施策主要事業の快適で暮らしやすい住環境の整備(公営住宅)について

2．うるま市自家用有償バスについて

- (1)「コミュニティバス」と「有償バス」との路線の整合性について
- (2)有償バスの運行の必要性継続性について
- (3)運行管理業務委託について
- (4)受託者の信頼関係について
- (5)改善策について
 - バス対策会議委員(構成員、会議回数)について
 - 運行便数について
 - 制度活用について

34 上田 清

1．災害・ミサイル・テロ対策について

- (1)市民の生命、身体及び財産を災害から守る為のうるま市防災会議条例で言う、うるま地域防災計画は作成されているのか。
- (2)米空軍戦闘機が墜落したが、万が一の場合、うるま市防災会議条例で対応できたのか。
- (3)弾道ミサイル、テロ攻撃に対する市の対応はどうなっているのか。
- (4)平安座防災地区の緊急連絡ホットラインはうるま市本庁に繋がっていますか。

2．浮草漂着について

- (1)伊計港初め伊計島西海岸に漂着する浮草にどう対応するのか。
- (2)漂流防止策はないのか。

3．平宮護岸利用について

- (1)市の広告壁として活用できないか。市特産品等の紹介をしてはどうか

35 花城 清繁

1．財政改革について

- (1)財政事情の短期見通しについて
- (2)予算編成（一般会計、特別会計）における財政見通し（歳入・歳出）について
- (3)新市建設計画との関連について
- (4)財政計画の見直しについて

2．うるま市総合計画及びうるま市実施計画（H17年～H20年）の関連について

- (1)新市建設計画（財政計画表）との整合性と実施計画との整合性について
- (2)環金武湾QOLプロジェクトとの関連について
- (3)合併関連事業との関連について
- (4)旧四市町の公平性の確保について

3．産廃最終処分場整備計画（県）について

- (1)市当局の対応と経緯について
- (2)市当局の基本的姿勢について

4．談合問題について

- (1)県発注工事に関する公正取引委員会の処分（3月末予定）による市内業者該当はあるか。
- (2)市発注工事の談合問題について
- (3)市事業に関する公職関係者の働きかけの有無について

5．広報等、印刷物について

- (1)世帯配布物の件数について（平成17年4月～平成18年3月）
- (2)配布確認の把握について
 - (1)(2)とも事務委託者経由の物

36 山城 眞一

1．国歌斉唱について

- (1)今年も各学校において、晴れの卒業式が行われました。その儀式の中で先生、生徒、父兄、関係者が起立をして国歌斉唱の場面があります。しかし、曲だけが流れ終わってしま

います。異様としか思えません。行政側として今後もこのままの状態が良いのかどうか、考えを伺います。

(2)知っている範囲で君が代の中身の説明もお聞かせ下さい。

2. ニートについて

- (1)調査した事がございますか。
- (2)対策を考えたことがありますか。
- (3)対策は必要だと思えますか。お伺いします。

37 親川 厚

1. 農業振興について
平成18年度の予算減額について
2. 職員の適正化について
年次計画を伺う
3. 組合専従職員について
ヤミ専従職員の有無について

38 中村 正人

1. 基地再編問題について
司令部移転に伴うキャンプコートニー及びキャンプマクトリアスの今後の取扱いについて
2. 保育環境について
 - (1)待機児童解消策について
勝連地区について
認可化移行促進事業について
具志川地区の待機児童解消策について
 - (2)児童虐待について
3. 平成18年度一般会計予算について
平成18年度予算にかかる国の補助金の削減及び廃止について
4. 行財政改革について
平成18年度の目標値について
5. 沖縄振興策について
法定分野内の観光振興及び農林水産について、本市の計画について

39 宮里 徹二

1. 平成18年度施政方針について
 - (1)沖縄県の中核都市として魅力ある都市基盤づくり
 - (2)未来に向けた情報化・国際化の基盤づくり
 - (3)地域資源を生かした豊かで活力ある産業づくり
 - (4)自然と共生した安全で快適な生活環境づくり
 - (5)やすらぎとふれあいが支える健康福祉づくり
 - (6)人と歴史がおりなし、共に学び創造する教育・文化づくり

(7)パートナーシップで築く住民主役のまちづくり

2. 介護保険法改正について

- (1)平成18年4月1日施行各事業について
 - 特定施設
 - 地域包括支援センター
 - 地域密着型サービスについて
 - 小規模多機能型居宅介護等

40 兼島 兼俊

1. 米軍再編により軍雇用者への影響について

- (1)再編に伴う日本人従業員の雇用問題について
- (2)本市への交付金への影響は？

2. 米軍用機飛行による電波障害について

3. ルーシ河線道路整備関連事項について

- (1)筆界未定について
- (2)事業計画について

41 照屋 純

施政方針と予算編成について

- 1. 平成18年度一般会計、特別会計等の予算編成について
- 2. 財政再建について
- 3. 職員の定員適正化計画について
- 4. 健康保険税率の改正について
- 5. サンライズ構想事業について
- 6. 国際交流について
- 7. 少子化対策について
- 8. 学校適正化配置と施設の改良について
- 9. 学力の二極化について
- 10. 新市建設計画について

42 東浜 光雄

1. 自主財源の確保について

国の三位一体改革のあおりを受け地方自治体の財政は年々厳しくなっている状況にある。とりわけ国の財源に依存している地方自治体においては自主財源の確保は重要かつ早急に取り組むべき課題だと思う。

本市はどのような方策によって自主財源の確保をしていくのかお伺い致します

2. 小規模校の癒しの学校としての位置付けについて

心理的、情緒的要因やいじめによって学校生活に適応できずに心の病となり家に引きこもってしまう子供たちが、まだ都会化されていない浜比嘉島の豊かな自然とゆったりした空間の中で人と人との温かい関わりをとおして自分自身を見つめ自身を取り戻し、学校、社会に適応していけるように育てていくための学校つまり癒しの学校として比嘉小学校、浜中学校を位置付け存続していく考えはないかお伺い致します

43 伊礼 正

1. 教育行政について

- (1) 県立与勝みどりヶ丘中学校の建設に伴う学区の編成と与勝地区における学校適正化について、その他関連事項について
- (2) 宮城島3校の全面改築について

2. 2010年インターハイ高校総体について

サッカー、相撲競技について

競技会場は既存の会場を活用して(改修)の開催か、新設会場か、その他関連事項について

3. 自治会行政支援について

- (1) 行政運営補助金の性格及び査定について
- (2) パソコン設置(与那城地区)の要請について

4. 平成16年度石川市歳入歳出決算書について

主要施策の成果説明書から認可保育所創設助成事業(事業費、決算額600万)についてその他関連事項について

44 下門 勝

1. 法人住民税等について

本市以外に本社があり、本市内に営業所等を有している法人等の法人住民税の徴収状況はどのようになっていますか、お伺い致します

2. 市税の納付向上対策について

旧勝連町では、定められた期日に税を納付することが厳しい住民に対して分割納付で口座引き落としができるシステムがありました。自主財源確保の観点からも納税意欲の向上という観点からも大きく貢献していたと思います。しかし、現在はシステム上そのことができない状況であるが分割納付で口座引き落としが可能なシステムづくりが早急に必要だと思いがご所見をお伺い致します

3. 観光振興について

- (1) 勝連城跡、海中道路、津堅島等観光地における年間観光客入域数はどの程度ですか、お伺い致します
- (2) 施政方針の中に「地域資源を生かした豊かで活力ある産業づくり」とあり、その中で勝連城跡をはじめとする歴史・文化遺産や海浜等の豊かな自然はこれからの観光振興にとって重要な資源であり、その活用を図ってまいります。とありますが、具体的にどのように活用していくのかお聞かせ下さい

4. 公立保育所の統廃合及び認可保育園について

- (1)勝連第2保育所及び与那城第1保育所が閉鎖になりますが、各保育所への入所希望者は何名いましたか、年齢別にお伺い致します
- (2)閉鎖になる保育所に希望した児童への対応は、どのようになりましたか、お伺い致します
- (3)平敷屋保育園が認可保育園に移行すると聞いていますが、認可される時期はいつですか。また、場所はどちらですか、お伺い致します
- (4)与那城地区では今後公立保育所が1カ所、法人(認可)保育園が1カ所となりますが、子育て支援の観点から影響はでませんか。また、新たに認可保育園ができる予定がありますか、お伺い致します

5. 学校図書の充実について

- (1)小中学校の図書冊数状況はどのようになっていますか、お伺い致します
- (2)図書の新旧の割合は各学校どのようになっていますか、お伺い致します

45 山内 末子

1. 施政方針全般より

- (1)「沖縄県の中核都市として、魅力ある都市基盤づくり」について
P.3うるま市第一次総合計画の進捗状況と今年度の計画の概要を伺う
- (2)「地域資源を生かした豊で活力ある産業づくり」
P.6サンライズぐしかわ構想と環金武湾振興QOLプロジェクトと連動した具体的施策を伺う
P.7「地域職業相談室」に寄せられた相談件数、年代別件数・男女別件数を伺う
P.7「社団法人うるま市シルバー人材センター」について。会員数、会員募集方法、旧市町別会員数、本市が委託をしている事業数、事業名を伺う
P.8「うるま市観光協会」設立の概要を伺う
- (3)「人と歴史がおりなし、共に学び創造する教育・文化づくり」について
P.14小中学校副読本資料作成の具体的な計画を伺う
P.15 2010年高校総体の相撲場、サッカー競技場整備、運営体系の整備の状況を伺う
- (4)「パートナーシップで築く住民主役のまちづくり」について
P.16「うるま市男女共同参画行動計画」策定の執行状況と課題について
P.17市長直通FAX、Eメールについて、これまで寄せられた件数、男女別件数、返答件数、取り組みに対する市長の見解

2. 行財政改革について

- (1)配車システム導入計画について
- (2)電子印鑑の導入計画について
- (3)マッピングシステム(水道課関連)導入計画について

3. 基地問題について

- (1)在日米軍再編中間報告に盛り込まれている第3海浜機動展開部隊司令部移転について、報告発表後の市の対応を伺う
- (2)キャンプ・コートニー配属の基地従業員数
- (3)うるま市在の基地従業員数
- (4)キャンプ・コートニー関連企業数
- (5)実施された場合の本市への影響、対策計画を伺う

4. 観光振興について

観光平和ガイド養成計画を伺う(名所、史跡、戦争遺跡、文化、伝統芸能等、その他含む)

46 池原 トモ子

1．施政方針について

- (1) 小学校の英語教育推進について
- (2) 中学生海外短期留学派遣について
- (3) 健康長寿まちづくりの推進について
- (4) 高齢者雇用対策について
- (5) 観光協会の設立について
- (6) 不法投棄対策パトロール等の監視体制
- (7) 市民・NPO団体等との協働対策について

2．高齢者福祉について

地域包括支援介護保険法が改正され、新設の事業として行政が主体となり「地域包括支援センター」の制度化に向け、大変重要な業務内容が位置づけられているが、具体的に取り組みの進捗状況をお伺い致します。

3．障害者福祉について

障害者自立支援法に基づき、身体、知的、精神の3障害サービスを一元化し、費用を原則として1割負担とする障害者自立支援法が施行されます。当市においてはいち早く地域生活支援事業に取り組み、先日、じんぶん館において「平成17年度障害者地域生活推進特別事業」として「うるま市地域生活支援ステップ事業の研修会」が開催されました。福祉に携わる各関係機関団体や市民の方々は大きな成果を得たことだと思います。障害者を地域において自立生活支援していくのが最も望ましい体制ですが、地域や家庭において、なかなか厳しいのが現状です。

そこで、当市には福祉関係の施設が数多くあります。

- (1) その施設を活用し、制度に似合うような事業の育成、また申請等があれば優先的に許可をし、福祉のまちづくりができないかお伺い致します。
- (2) 学校教育の中に障害者教育（福祉教育）の取り組みが出来ないかお伺い致します。
- (3) 心の豊かな子どもを育成していくためには、子ども達に学校におけるボランティア教育、つまりボランティア活動の取り組みは出来ないかお伺い致します。
- (4) 一般市民に福祉行政の動きに対する認識を深める意味において、当市の広報誌に「ノーマライゼーション」のスペースを提供できないかお伺い致します。

47 金城 安治

1．公園及び道路の整備について

- (1) 豊かな自然と人が調和した健康で活力ある歴史と教育文化のまち「うるま市」を実現するために

沖縄県の中核都市として魅力ある都市基盤づくりに関して、平成18年度から平成20年度までに19,794,479千円実施計画しておりますが、市域を連絡する道路網の整備は何メートルか。予定金額は

快適で暮らしやすい住環境の整備予定にヌーリ川公園整備事業がようやく予算化の目途がついておりますことは嬉しく思います。平成18年度から平成20年度で用地買収から工事完工まで終わるといふことか

2．人と歴史がおりなし共に学び創造する教育、文化について

- (1) 未来を支える学力と生きる力を育む特色在る教育環境の整備について

平成18年度～平成20年度まで、8,777,717千円計上予定されております。学校関係の改築工事及び建物耐震診断事業が予定されておりますが、小中学校の統廃合との関わりはどうか

るのか、小規模学校の統廃合の目標と実施はどのように協議なされているか
(2)市長の平成18年度の施政方針から学校統廃合の方針が消えているが、なぜか

3．合併時において10力年で100億の予算が削減出来るし、行財政も安定した行政運営が出来る
と合併に向けて市民に宣伝してきました。10力年間のシュミレーション（削減計画）を年次
的に御提示願いたい。

(1)人件費

(2)行政改革（機構改革等）

4．看護学校建設について

(1)看護学校の実施設計に地元から1社も指名されないが、その背景について説明を求める

(2)今後発注予定の土木、建築、電気、機械等はどうなのか

5．市道107号の整備の見通しについて

48 大城 肇

1．新市計画について

(1)新規事業の取り扱い（基準）

(2)今後の対応

2．旧2市2町の補助・交付金・補償金等の取り扱い

(1)旧2市2町時の補助金等と新市となってからの比較

(2)当初予算に計上されてないが、補正で計上する項目は

(3)旧2市2町の従来あった補助等の計上割合は

3．消防関係

(1)旧2市2町の災害件数、救急件数

(2)新市としての組織体制、人事交流

(3)基準は達成されているか（人員装具、備品等）

4．指定管理者制度について

(1)進捗状況

(2)今後の予定

5．宇堅ビーチについて

(1)確認書の履行について

(2)18年度の対応

6．東恩納地区の開発について

(1)大学院大学との係わり

(2)他機関の官舎誘致

(3)組合施行以外の方法はないか

(4)今後の日程

7．水路開通工事について（海中道路橋下）

(1)経過と今後の予定

(2)どのようなメリットがあるか

(3)阻害要因は解決されたか。